

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 8 月 27 日 (2015.8.27)

【公表番号】特表 2014-520924 (P2014-520924A)

【公表日】平成 26 年 8 月 25 日 (2014.8.25)

【年通号数】公開・登録公報 2014-045

【出願番号】特願 2014-519686 (P2014-519686)

【国際特許分類】

C 0 8 L 101/00 (2006.01)

C 0 8 G 63/183 (2006.01)

C 0 8 K 3/22 (2006.01)

H 0 1 L 33/50 (2010.01)

【F I】

C 0 8 L 101/00

C 0 8 G 63/183

C 0 8 K 3/22

H 0 1 L 33/00 4 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 7 月 8 日 (2015.7.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

統合発光体粒子を有するポリマー製品を製造する方法であって、前記ポリマー製品は、少なくとも 1 種の液相モノマー及び少なくとも 1 種の発光体の粒子の粉末から製造され、ポリエチレンテレフタレート又はポリエチレンテレフタレートのコポリマーを含み、重合前に前記モノマーに前記発光体を添加する工程を含むポリマー製品を製造する方法。

【請求項 2】

前記少なくとも 1 種の液相モノマーは、テレフタル酸、エチレングリコールからなる群に含まれるモノマーの 1 種又は組み合わせである請求項 1 に記載のポリマー製品を製造する方法。

【請求項 3】

前記発光体は、放射の吸収後に燐光を発する燐光物質である請求項 1 又は 2 に記載のポリマー製品を製造する方法。

【請求項 4】

前記発光体は、放射の吸収後に蛍光を発する蛍光物質である請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載のポリマー製品を製造する方法。

【請求項 5】

前記粉末中の前記発光体の粒子は、 $10\text{ nm} \sim 1\text{ mm}$ の範囲のメジアン径を有する請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載のポリマー製品を製造する方法。

【請求項 6】

前記粉末中の前記発光体の粒子は、 $1\text{ }\mu\text{ m} \sim 20\text{ }\mu\text{ m}$ の範囲のメジアン径を有する請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載のポリマー製品を製造する方法。

【請求項 7】

前記発光体の粒子は、

Y A G : C e、L u A G : C e、Lumogen F Red 305、Lumogen F Yellow 083、又はこれらの組み合わせからなる群に含まれる 1 種又は数種の材料である請求項 1 乃至 6 のいずれか一項に記載のポリマー製品を製造する方法。

【請求項 8】

統合発光体粒子を有するポリマー製品から作られたペレットであって、前記統合発光体粒子は、保護ポリマー層を有し、前記ポリマー製品は、ポリエチレンテレフタレート又はポリエチレンテレフタレートのコポリマーを含むペレット。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載のポリマー製品を製造する方法により製造されたポリマー製品から作られた光変換用プラスチック部品。

【請求項 10】

統合発光体粒子を有するポリマー製品から作られた光変換用プラスチック部品であって、前記統合発光体粒子は、保護ポリマー層を有し、前記ポリマー製品は、ポリエチレンテレフタレート又はポリエチレンテレフタレートのコポリマーを含む光変換用プラスチック部品。

【請求項 11】

請求項 9 又は 10 のプラスチック部品を含む発光装置。

【請求項 12】

光源が L E D である請求項 11 に記載の発光装置。

【請求項 13】

請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載のポリマー製品を製造する方法により製造されたポリマー製品の照明装置における使用。